

これから出会う母と新生児を守るために
～職種や所属・病院を越えた学びを深めましょう～

Basic Life Support in Obstetrics(BLSO)は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、実際の症例をもとに検討を行う1日コースです。受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。

手稲溪仁会病院 BLSOプロバイダーコース
(会場住所:札幌市手稲区前田1条12丁目1-40)
開催日:令和5年12月17日(日) 8:30~17:00予定
会場:手稲溪仁会病院 Kビル 会議室
対象:病院前救急に携わる救急救命士、救急隊員、救急医、
家庭医、看護師など
定員:公募は若干名です。参加費:15,000円(認定料含む)



以下のフォームもしくは、QRコードから申し込みしてください。
応募期間(情報公開から~2023.10.31まで)

<https://forms.gle/5dRv1xSWWBcnqKFp8>



問い合わせ先:手稲溪仁会病院 助産師 中居洋子
Email: n.youko1217@gmail.com

〈使用教材〉

日本版救急蘇生ガイドライン2020に基づく新生児蘇生法テキスト第4版
細野 茂春 監修 メディカルビュー社

病院前救護のための産科救急トレーニング-妊娠女性・院外分娩に
対する実践的な対処法
新井 隆成 監修 中外医学社

開催1か月前からe-learningを使用した予習をしていただきます。
また、ALSO本部登録後に事前学習資料が閲覧可能となります。



Course time schedule

(変更の可能性あり)

時間	内容
8:00～	受付
8:30-8:40	オープニング
8:40-9:40	分娩介助
9:50-10:35	新生児蘇生
10:45-11:45	女性傷病者の評価
11:45-12:25	休憩（ランチョンセミナー：未定）
12:30-12:55	マタニティケアの安全性
13:00-14:00	症例検討
14:10-16:20	筆記試験・実技試験、救急車内分娩
16:20-16:50	クロージング

<会場案内図>

